



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年8月2日

上場会社名 株式会社 タクミナ

上場取引所 東

コード番号 6322 URL <https://www.tacmina.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 信彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 吉田 裕

TEL 06-6208-3971

四半期報告書提出予定日 2019年8月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	1,996	16.2	239	128.6	248	125.5	169	75.3
2018年3月期第1四半期	1,717	9.1	104		110	357.3	96	408.7

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 139百万円 (10.6%) 2018年3月期第1四半期 126百万円 ( % )

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	23.58	
2018年3月期第1四半期	13.45	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第1四半期	10,209	6,174	60.5	859.38
2018年3月期	10,058	6,214	61.8	864.93

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 6,174百万円 2018年3月期 6,214百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		10.00		25.00	35.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		10.00		25.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,200	13.8	570	81.2	580	72.0	400	61.0	55.67
通期	8,150	4.3	940	5.5	960	4.5	670	11.0	93.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、公表を控えさせていただいておりましたが、概ね算定可能な状態になりましたので、公表いたします。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	7,728,540 株	2018年3月期	7,728,540 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	543,421 株	2018年3月期	543,381 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	7,185,126 株	2018年3月期1Q	7,186,219 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
3. その他	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用・所得環境の改善等を背景として、個人消費に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、海外では、米国の通商政策に対する懸念やアジア地域における経済動向など、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループを取り巻く受注環境は、国内外の旺盛な設備投資意欲に支えられ、引き続き堅調に推移しました。

主な品目別販売実績は、以下のとおりです。

定量ポンプは、国内外ともに高い評価をいただいた「スムーズフローポンプ」の売上が拡大し、業績に大きく貢献しました。

国内市場では、ケミカル業界の増産に向けた設備投資が底堅く、電子材料をはじめとした高機能スラリー液の移送用途で引き合いが増加したこともあり、製造プロセス向けに「スムーズフローポンプ」の売上が増加しました。プラント・設備関連は、水処理設備の更新需要を中心に、汎用モーターポンプの売上が好調に推移しました。また、滅菌・殺菌市場向けは、建設業界の好景気を追い風に、薬注ユニットやソレノイドポンプの需要が堅調で増収に寄与しました。なお、2018年4月に横浜営業所を開設し、営業力を一層強化し収益拡大に努めてまいります。

海外市場では、韓国の二次電池業界において設備投資の動きが引き続き活発なことから、精密塗工設備向けで「スムーズフローポンプ」の受注を大きく積み上げ売上を伸ばすとともに、利益を押し上げる要因となりました。また、米国及びアジア地域では、ソレノイドポンプ及び汎用モーターポンプが堅調に推移し数字を伸ばしました。

ケミカル移送ポンプは、ケミカル・製鉄市場向けにエア駆動式ポンプの売上が増加しました。

計測機器・装置は、水処理設備の更新需要から「pH中和処理装置」が好調でしたが、スポットの大口受注がなかった反動から売上を落としました。

流体機器及びケミカルタンクは、プラント及び滅菌・殺菌市場向けに売上を順調に積み上げ、前年同四半期を上回りました。

以上の結果、売上高は、19億96百万円（前年同四半期比16.2%増）と増加しました。利益面につきましては、増収効果に加えて、「スムーズフローポンプ」をはじめとした高付加価値製品の売上構成割合が上昇したため利益率がアップしたことから、売上総利益は、8億96百万円（前年同四半期比21.8%増）と増加しました。また、販売費及び一般管理費の増加を大きく上回る増益により、営業利益は、2億39百万円（前年同四半期比128.6%増）、経常利益は、2億48百万円（前年同四半期比125.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1億69百万円（前年同四半期比75.3%増）といずれも過去最高益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億50百万円増加し、102億9百万円となりました。

流動資産は1億16百万円増加し、62億4百万円となりました。主な増減内訳は、現金及び預金の増加64百万円、売上債権の減少63百万円、たな卸資産の増加1億23百万円であります。

固定資産は33百万円増加し、40億4百万円となりました。主な増減内訳は、有形固定資産の減少29百万円、無形固定資産の減少8百万円、投資その他の資産の増加71百万円であります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べて1億90百万円増加し、40億34百万円となりました。

流動負債は1億94百万円増加し、27億72百万円となりました。主な増減内訳は、仕入債務の増加1億39百万円、短期借入金の増加1億12百万円、未払法人税等の減少88百万円、賞与引当金の減少1億15百万円であります。

固定負債は4百万円減少し、12億61百万円となりました。主な増減内訳は、長期借入金の減少15百万円、退職給付に係る負債の増加10百万円であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて39百万円減少し、61億74百万円となりました。主な減少内訳は、親会社株主に帰属する四半期純利益1億69百万円から配当金1億79百万円の支払いを差し引いた利益剰余金の減少10百万円、その他有価証券評価差額金の減少17百万円、為替換算調整勘定の減少14百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の61.8%から60.5%へと1.3ポイント低下いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、当社グループを取り巻く受注環境が短期的に大きく変動する傾向にあり予測が困難なことから、公表を控えさせていただいておりましたが、今般、収益は順調に推移し、第2四半期決算に与える影響も明確になってきたことから、当該業績予想を公表させていただきます。

なお、第3四半期以降につきましては、受注環境の不透明感もあり合理的な予測数値の算出が困難なため、通期の業績予想については前回予想を据え置きますが、修正が必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

詳細につきましては、本日公表いたしました「2019年3月期第2四半期の連結業績予想の公表に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,367,884	1,432,178
受取手形及び売掛金	3,411,676	3,348,011
有価証券	100,560	100,130
商品及び製品	121,133	156,540
仕掛品	3,926	3,525
原材料及び貯蔵品	1,051,443	1,140,355
その他	33,737	26,035
貸倒引当金	△2,713	△2,634
流動資産合計	6,087,648	6,204,141
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,550,063	1,527,605
その他(純額)	919,618	912,135
有形固定資産合計	2,469,681	2,439,741
無形固定資産		
投資その他の資産	118,943	110,633
投資有価証券	832,913	907,231
その他	549,596	547,257
投資その他の資産合計	1,382,509	1,454,488
固定資産合計	3,971,134	4,004,863
資産合計	10,058,783	10,209,004
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,571,551	1,711,035
短期借入金	214,552	326,826
未払法人税等	176,650	88,099
賞与引当金	238,326	122,511
その他	377,031	524,444
流動負債合計	2,578,112	2,772,916
固定負債		
長期借入金	365,324	350,000
退職給付に係る負債	673,534	684,483
その他	227,184	226,858
固定負債合計	1,266,043	1,261,342
負債合計	3,844,156	4,034,258
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	892,998	892,998
資本剰余金	730,599	730,599
利益剰余金	4,659,616	4,649,320
自己株式	△321,744	△321,809
株主資本合計	5,961,470	5,951,109
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	283,067	265,873
繰延ヘッジ損益	218	△17
土地再評価差額金	2,853	2,853
為替換算調整勘定	25,762	11,676
退職給付に係る調整累計額	△58,746	△56,748
その他の包括利益累計額合計	253,156	223,637
純資産合計	6,214,627	6,174,746
負債純資産合計	10,058,783	10,209,004

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	1,717,249	1,996,288
売上原価	981,352	1,099,873
売上総利益	735,897	896,414
販売費及び一般管理費	631,264	657,220
営業利益	104,632	239,194
営業外収益		
受取利息	1,749	838
受取配当金	6,430	7,121
持分法による投資利益	1,134	1,150
為替差益	—	1,286
その他	1,164	1,470
営業外収益合計	10,479	11,866
営業外費用		
支払利息	1,192	698
売上割引	1,471	1,540
為替差損	2,326	—
その他	55	596
営業外費用合計	5,045	2,834
経常利益	110,066	248,225
特別損失		
固定資産除却損	2,660	2,805
特別損失合計	2,660	2,805
税金等調整前四半期純利益	107,405	245,420
法人税等	10,771	75,975
四半期純利益	96,634	169,444
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	96,634	169,444

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	96,634	169,444
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,858	△17,194
繰延ヘッジ損益	—	△235
為替換算調整勘定	△217	△14,086
退職給付に係る調整額	2,224	1,997
その他の包括利益合計	29,865	△29,519
四半期包括利益	126,500	139,925
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,500	139,925
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## 3. その他

## (1)売上高

(単位：百万円)

品目	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
定量ポンプ	968	56.4	1,189	59.6	220	22.7
ケミカル移送ポンプ	141	8.2	156	7.8	14	10.5
計測機器・装置	358	20.9	315	15.8	△42	△11.9
流体機器	76	4.5	103	5.2	27	35.3
ケミカルタンク	94	5.5	155	7.8	60	63.4
その他	76	4.5	76	3.8	△0	△1.1
合計 (うち海外)	1,717 (137)	100.0 (8.0)	1,996 (230)	100.0 (11.5)	279 (93)	16.2 (67.7)

## (2)受注高及び受注残高

(単位：百万円)

品目	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)		増減		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	
受注高	定量ポンプ	1,071	57.1	1,281	57.5	210	19.7
	ケミカル移送ポンプ	139	7.4	212	9.6	73	52.5
	計測機器・装置	337	18.0	397	17.8	59	17.7
	流体機器	120	6.4	115	5.2	△4	△4.0
	ケミカルタンク	123	6.6	139	6.3	15	12.8
	その他	84	4.5	81	3.6	△3	△3.9
	合計 (うち海外)	1,877 (138)	100.0 (7.4)	2,228 (161)	100.0 (7.3)	351 (22)	18.7 (16.4)
受注残高	定量ポンプ	420	49.9	703	56.4	283	67.5
	ケミカル移送ポンプ	76	9.1	130	10.5	54	70.7
	計測機器・装置	175	20.8	266	21.4	91	52.3
	流体機器	90	10.8	71	5.7	△19	△21.2
	ケミカルタンク	57	6.7	51	4.2	△5	△9.4
	その他	22	2.7	22	1.8	△0	△0.8
	合計 (うち海外)	842 (58)	100.0 (6.9)	1,246 (236)	100.0 (18.9)	404 (178)	48.0 (306.1)